

# 東白川

行 郡 民 館  
岐阜 加茂 川 村 公 刷 所  
東 白 川 印 刷 所  
今 井 印 刷 所

## 被害面積一七五町歩

### 降霜被害甚大

今春の大雪と酷寒からようやく解放され、生産への第一歩をふみ出し、八日からの冷たき北風は遂に二十九、三十の両日にわたる凍霜の発生となり、北海道を除く日本全国の畜産に農業に一大打撃を与えたのである。

本村農業委員会は、二十八日午後、北風を警戒し、後に行い、その結果は、「凍霜害概況速報」第二号で各農家へお知らせしたのであるが、今後の参考のためもう一度当時の気象状況をふりかえつてみると、四月二十八日は本村の戦没者慰霊祭で、午後から弱いながら冷たい北風があつたので直ちに気象観測に着手、一時間毎に観測した。午後六時気温は七度二

分となり、風は冷気を加えたので降霜を予想し、電話全滅し、穂揃と出穂直前にあつた麦類においても七〇%減収を予想され、茶摘、柿等発芽したもの全部が全滅し、被害面積一七五町歩に達した。

政府自民黨凍霜害対策特別委員会においては、共済金の早期支払、営農資金の融資措置等、対策要綱案を定め全面的に対策を講ずる様子であるが、本村に於ては、農協指導部が中心となつて被害作物の早期回復指導に當つている。

政府の対策も重要ではあるが、被害作物の早期回復こそ最も急務であるから、農家各位は、農協指導部の指示に従つて回復に全力を傾注されんことを希つて止まない次第である。

### 被害作物の早期回復に努めよう

四月三十日岐阜医大寄生虫学教室森下哲夫博士來村、寄生虫撲滅について講演せられた要旨の抜粋である。

人体に寄生虫を養ふことは、文化国家の国民として、最も恥とするところであるが、案外無関心である。お互に健康保持のため、寄生虫を徹底的に撲滅したいものである。

その方法として、検便実施によつて、駆虫薬を服用されているが、一般家庭において駆虫薬のみによつては困難で、これと同時にその虫卵の生棲地帯たる大便の処理を必要とする。

糞虫は温度によつて一定しないが、大体一五日二十日で小虫にかえる。人糞尿を作物に施した場合、その卵が土ボコリと共に吹き飛ばされて人体に入り、或は野菜に附着して人体に入り虫となる。

また、十二指腸虫は二、三日で小虫となり、土にもぐることが必要として生棲し、人体の皮膚より侵入する。従つて夏の日は死滅する。

現在の日本農法では、人糞尿は重要な肥料として使はれるので、その中の卵を殺すに二硫化炭素の施用によつてその効果十分なることが認められたのである。

二硫化炭素(液状)は五百倍に、同乳剤は千倍液にして野溜に入れてよく攪伴しておけば一週間殺卵することができる。値段も六人家族で一ヶ月二十日位で頗る安価である。然し引火性(揮発油が入つている)であるからその取扱いに注意を要するが、揮発性であるから適當なる時を経れば農作物には絶対に被害のないことが実証されている。

改良便所は、二十数年前から奨励されているが、これは不完全であつて、現在神奈川県で糞尿分離器を製作され、糞と尿とを用肥料に分離され、尿は即肥料として殺卵する方法が採用されている。糞尿の肥料率は糞四、糞一位の割合であつてこの点は農家によく知られているところである。

こうしたことは一人では駄目であつて、先づ協力を必要とする。どうか東白川村の健康村という方針に副つて、全国に魁けて寄生虫を捕たない村民であるようになつて戴きたい事を切望する。

### 寄生虫の撲滅について

岐阜医科大學教授 森下博士

### 「ハエ」を退治しよう

「カ」 「ハエ」を根こそぎと「ハエ」のいない実践運動をして、楽しい生活を作りたいと云う国民運動であるので、今後本運動を強力に展開し立派なモデル地区確立に努めるため次の三年計画によるこの運動の目的達成には今年が最も大切な時であると思われ、むし暑い寝苦しい夏の夜を較に攻められ一日の疲労を回復する大切な睡眠を妨げられたり、楽しめるべき三度々々の食糧に群がる「糞」の不潔感、何が何でもこの大敵を絶滅して爽快な生活環境を一日も早く確立しなければならぬ。

各自が自分の家のみを中として懸命に駆除に努めても、その絶滅は仲々むづかしいのであつて、村の組織運動によつてその実践運動を推進することが、その効果を収める一つの良方法があると思われ、昨年中心となつて本運動に参加し、その効を収めつゝあることはよろこばしいことであつて、今後一層の活動を望んで止まない。

第二年度から三年度にかけては全村民が積極的に之に協力し、この村から一匹の「カ」も「ハエ」もなくなり、健康な生活を確立しそして公衆衛生の向上をはかつてもらいたい。

本村平地区がこの「カ」

### 「ハエ」を絶やして一家みんな無事

① 糞、尿はよく掃除して水の流れをよくする  
② 庭、道路のほ地は土をならし空ビンや空カンを屋外に散らかしておかない。  
③ 用水桶、古池はよく水を換えなるべく魚を飼う。

# 明るく伸びる 若い農村

青年学級とは、現在の農村に於いて、青年が自主的に学び得る唯一の機関であるが、特に本村に於いては、昨年末より文部省指定の農山村青年学級として再発足し、実験的な意味を含んでその運営と成果が、広く関係方面からの注目をあびっている。

村民の皆さんにとつては次代の東白川村を背負つて立つべき青年男女が、どのようにして若い時代の教養と生活技術を学んでいるかと云ふことに深い関心をもちつておられることである。うしろ、又一方に於いては、青年学級と云ふものに対する理解を深めていたゞために現在既に三十一年度の学習を本格的に開始した神土教室（東白川村青年学級神土教室）の現況を紹介しめよう。

## 文部省指定

### 青年学級の動き

昭和三十一年度  
神土教室学習計画  
A合同学習（学級員全部が一ヶ所に集まつて学習するもの）  
毎月二回開催  
会場 東白川中学校他

○第一回 4月28日終了  
(内容) 講師勝野真佐子  
1レコードコンサート  
2合唱(一部二部)  
○第二回 5月3日終了  
(内容)  
1 体育(九九一〇〇〇)  
2 弁論講話(100)(100)  
3 音楽(二〇〇)(三〇〇)  
4 映画鑑賞(二〇〇)(三〇〇)  
5 反省会(三〇)(三〇)  
以上の如く五月三日現在二回行つてゐるが、合同学習はこのようにして、いずれも内容は固苦しいものを避け、学級員全員が楽しく気軽に出席出来て、朗らかに時を過すうちに団体生活の意義が汲取られ、協同和睦の態度を養い、種々の知識が身に付けられることをねらいとしている。

こう云う学習方法は、現在の青年学級の特徴とも云うべきで、昔の修身的な学習と違つて、若い世代の間に高まりつゝある歌声運動やレクリエーションが多く取り入れられている。

一方、系統を立て、ある種の知識技能を習得すること、とは、グループ学習の方に

重点を置き、明るい若々しい雰囲気の中で、明日の生活への勇気を養いつゝあるBグループ研究学習計画

○家政グループ研究  
(1)生活改善研究  
(2)料理講習会  
○文化社会グループ共同  
(1)東白川村現勢要覽作成  
第二段階 各種資料蒐集  
第三段階 編纂発行

○農業グループ  
(1)研究  
(2)実地研究

○茶優良品種栽培  
Bこんにやくの栽培研究  
(2)個人によるプロジェクト

Aそき栽培  
B自給飼料による養鶏  
Dその他

グループ学習は学級員の個人々々が夫々身に付いた学習を進めるための方法であり、同時に将来村を背負つて立つべき青年が、その意気に適応した職業知識、



〔農業グループによる共同畑(酸素検定)〕

或は、専門的な技術を習得すること、をねらいとして、生活改善研究、文化社会グループ共同の村の現勢調査、農業グループの実験研究としてその成果が期待される。

尚これらの学習は、従来のような机上での研究や、講義式のみでの学習に止まらない、実際に自分達の手に作つて、自ら足で踏査し、しかも写真等によつて忠実な記録を残し、

次の研究の足がかりにしようとする意欲は特筆すべきことである。

以上神土教室の現況を紹介したが、準備期間の長かつた越原、五加教室も活動を開始し、名実共に指定青年学級として、はつきりした学習へと進展するものも遠くない。

若い農村は明るく力強く育ちつゝあるのだ。村民各位の御理解と御援助を切望する。

— 神土教室提供 —

## 成人の喜びを植樹で 成年祭の記念事業

本年度成人となつた若人への意義をたかめるための喜びを永久に記念する新しい在り方を検討中である。去る五月三日午前九時に、民有地三町歩が購入でき、これを成人の山に於いて、成年記念植樹祭が挙行された。

この日、村内在住の成年者三十余名を始め、関係者多数がこれに参加して、約四反歩にわたり、緑化運動による御下賜金すぎ苗木六本と普通ひの木苗一千本を植付けし、午後から神土小学校に於いて映画観賞会を開き、四時散会した。

尚この成年祭行事は、婦人会青年団等の協力を得て毎年一月十五日成人の日に実施して来たのであるが、今年はその十周年にあたるので従来のお祭気分的な行事を改め、真に成人としての

このことは、山村に生れその自然の恵に浴する若人に、山林緑化の重要性を認識させ、且公共の財産造成を図ることに於いて、將來の東白川村を豊かにするものであり、育ち行く若人と共に、社会に伸びんとする若人の前途への自覚と勇気を促すことをねらいとして、その成果を期待するものである。

## 優良児表彰

- 本年度乳児一斉検診の結果次の六ペビィが、子供の日の五月五日公民館に於て開催された。育児座談会の席上表彰を受け賞状賞品の授与を受けた。
- 優良児
- |       |        |         |
|-------|--------|---------|
| 有田好孝  | 下親田    | 有田房雄長男  |
| 大坪由美子 | 大坪一夫二女 |         |
| 古田芳春  | 上親田    | 古田澄雄二男  |
| 渡辺和郎  | 平      | 渡辺徳次長男  |
| 安江茂和  | 陰地     | 安江典博長男  |
| 松岡安幸  |        | 松岡甲子生長男 |

## 東白川村診療所長 佐藤敏男先生着任

昭和二十六年一月十一日  
本村診療所開設以来所長として、本村の保健衛生指導に、村民の医療に、昼夜寝食を忘れて努力せられた安江新先生は、四月三十日退職されました。診療所開所以来の功勞者として、感謝に堪えない所であり、後任所長として、佐藤敏男先生が着任されました。

先生は大分県出身、日本大学医学部卒業、愛知県尾西診療所長として勤務せられ、専門は外科であります。内科全般に深い経験をもちて居られます。

病氣は早期診断で、そうして、お互に健康保持に努めて下さい。

### 国保診療所 運営委員就任

国保、診療所の運営委員が次の通り決定し就任した

国保運営協議会委員  
被保険者代表(三人)  
安江竹雄 松岡正平 安江利藏  
医師代表(二人)  
佐藤敏男 熊崎道一  
公益代表(三人)  
山口庄之助 安江文一 今井茂一  
診療所運営委員(五人)  
安江文一 安江専一 今井安一 今井良一 村雲福太郎

診療所運営委員(五人)  
安江文一 安江専一 今井安一 今井良一 村雲福太郎



六位の好成绩であつた。このように木村消防団が輝く優勝旗を獲得出来たのも、団員各々のボンブに対する研究と努力のたまものにはかならない。

優勝した第一ボンブは、加茂郡代表として四月二十九日美濃市における第五回岐阜県消防ボンブ操法競技大会に初出場し、一万余の観衆の中で三六台のボンブと成敗を競つたのであるが、敢斗及び不入賞できなかったが、これによつて得られた操法技術を一層研究されるところにも消防精神の涵養してやまない。

◎郡大会成績(可搬動力)  
 優勝 東白川第一ボンブ  
 二位 蘇原村  
 三位 東白川第二ボンブ  
 四位 八百津第六分団  
 五位 佐見村  
 (自動車)  
 優勝 白川町  
 二位 八百津町第二分団  
 三位 同第三分団  
 四位 坂祝村  
 五位 蘇原村  
 六位 東白川村  
 ◎岐阜県大会成績(自動車)  
 優勝 大垣静里町  
 二位 恵那郡岩村町  
 三位 大垣市宇留生  
 (可搬動力)  
 優勝 加茂郡蘇原村  
 二位 瑞浪市瑞浪土岐  
 三位 大野郡久々野町

### ◇相談室◇ こたま

△問 給与所得者の村県民税は今年から特別徴収の方法により徴収されるのでありますが、均等割のみの場合は、普通徴収の方法によられると聞きましたが、詳しいことについて御説明下さい。(一給与所得者)

△答 前号で御説明申し上げた通り、今年から給与所得者の村県民税は、特別徴収の方法により、六月から翌年三月まで毎月、月割額を給与から差し引いて、給与支払者から納入して頂きます。但し、その人が、納めるべき村

東白川村商工会  
 定例 総会  
 新会長に桂川甲子郎氏  
 東白川村商工会定例総会は去る四月二十六日午後から森林会館で開催された。前年度決算、並に本年度予算を無修正可決、続いて役員改選を行ない、病魔のため他界された前会長稲垣助二氏に代り桂川林産有

東白川村商工会  
 定例 総会  
 新役員は次の通り(敬称略)  
 会長 桂川甲子郎  
 副会長 服田守彦  
 評議員 田口新太郎  
 田口幸次郎  
 村雲憲一郎  
 中島礼太郎  
 古田芳男  
 田口庄之助  
 栗本 勇  
 今井孝三  
 古田義勝

皆さん半年に一度は必ず、健康診断を受けましょう。どんなに丈夫な人でも見かけの健康はあてになりません。ツベルクリン検査、レントゲン検査は半年に一度は必ずお受け下さい。そして安心して働きましょう。「体に異状が無いから健康診断を受ける必要がない」と言うのが普通一般の考えですが、しかし結核は始まりたては勿論、相当病気が進んでも自分では分らないのが特徴ですから、元氣な時こそ科学的な健康診断を受けることが大切です。病気になるまで、さわくよりならない用意をいたしまし

なりましたから御家族、御近所の皆様おさそいの上健康診断をお受け下さい。よろしく、お待ちいたしてお

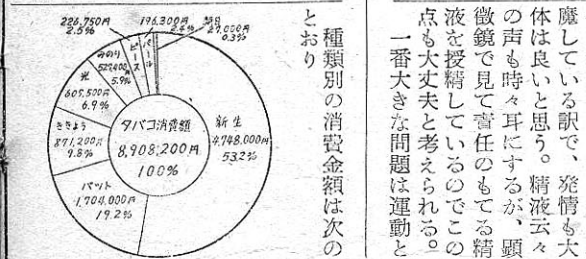
なりましたから御家族、御近所の皆様おさそいの上健康診断をお受け下さい。よろしく、お待ちいたしてお

中に入れ、日光も運動もしないといふ冬期間が受胎率が悪いのです。最も受胎率が良い夏から秋にかけては農耕とか何かで外に出る機会が多く、又青草もあり、栄養状態も良い時期であるので自然に受胎率がよくなつて来るわけだ。

これは授胎には技術の点の拙劣も考へられるが、同じ日光浴を兼ねる良い機会であるから大いに農耕に使用しそれから授精する様に希望する。

有難い保険  
 私生活日記  
 それは桜の花びらも散つて聞かない頃のことでした。何時になく頭が重く熱っぽいので、診療所へ行こうと思ひ母に相談するも受診料と百円の足りなさでどうしようか。不安な気持ちで診療所へ行つた。三時頃だったので患者さんも少なく私の番が来た。「熱が少しあるようだね」体温計を見てから「大きく口をあいて」ウンとうなづから聞いてきた先生が胸から背中を聴診され、寝台に寝かされた。お尻の肉がちぎれる様な感じがしたときは、もう注射が終つていました。「ハイよろしい早くつよつかね」と先生ははつつかされ乍ら机に向つて横文字

煙となつて消えた  
 八百九十万円  
 三十年度に本村で消費したタバコは何と八百九十万円(四百五十三万本)といふうらやましい数字を示した。村の愛煙家千七百人が一人で二千七百本(五千二百円)を煙に入れたわけだ。これを養蚕収入に比べると、その七割五分以上がタバコ代に消えている。



種別別の消費金額は次のとおり